

山口県助産師職能委員会 新人助産師研修報告

平成 26 年 7 月 27 日（土）山口県看護協会研修会館において、午前に公開講座「新生児フィジカルアセスメント」、午後より「周産期の感染管理」が開催されました。

公開講座には、助産師 11 名、看護師 11 名、新人助産師研修には 19 名の新人助産師が参加されました。

公開講座「新生児フィジカルアセスメント」では、徳山中央病院の小児科医師 立石先生を講師にお招きし、NCP Rの概略、新生児診察と新生児期に注意が必要な疾患について講義をしていただきました。講義では、分娩において児の担当者はバッグ・マスク換気ができることや、きちんとアセスメントができるようになって母子ケアを行うことは必須であると言われていました。助産師として継続して自己研鑽をしていくことが求められます。



午後からの「周産期の感染管理」は、山陽小野田市民病院 感染対策室長 感染管理認定看護師の山本扶美江先生に産科領域の感染リスク、感染対策等について講義をしていただきました。受講者のアンケートに、今後意識して感染予防に取り組んでいくことや、感染が拡がらないようしっかり感染対策を行っていくなど、個々の施設で活かしていきたいと応えていました。





新人助産師研修は、新人助産師にとって、研修で知識を得ることと同時にリフレッシュにもなっていること、向学心が芽生え次の研修まで自分を成長させて研修に参加したいという前向きな思いになっているようです。

今後予定されている新人助産師研修・公開講座

	AM (10:00~12:00)	PM (13:00~15:00)
H26年9月27日(土)	公開講座	母乳育児支援
11月15日(土)	公開講座	分娩介助のコツ (フリースタイルを含む)
12月14日(日)	公開講座	産科ショック
H27年2月	事例検討	発表会

多くの方の参加をお待ちしています。

平成26年7月 山口県看護協会助産師職能委員会